

みやま

NEWS No-1

第2回入学式 小笠原智也君（このえ緑陽中出身）が宣誓

4月9日（土）に、濱田洋大分県議会議員、朝倉浩平玖珠町長、坂本和昭九重町長ほかたくさんの方々の来賓の方々の参加をいただき、玖珠美山高校第2回目の入学式が行われました。

野尻明敬校長による「人生は旅であり高校生活は自分探しの旅である。変化をチャンスととらえ、堂々たる人格を築いてほしい」との式辞のあと、新入生118名を代表して小笠原智也君（このえ緑陽中学校出身）が、「先生や先輩方の背中を見ながら、地域に愛される玖珠美山高校の歴史を創造したい」と力強く宣誓しました。



小笠原君の新入生代表宣誓

対面式 秦萌花さん（森中出身）が新入生代表あいさつ



秦さんの新入生代表あいさつ

4月13日（水）に、2、3年生と新入生との対面式が行われました。

生徒会長の長野優君の歓迎の言葉のあと、新入生を代表して1年1組の秦萌花さん（森中学校出身）が、「一日も早く玖珠美山高校の一員となり、先輩と力を合わせて美山高校の新しい歴史を創っていききたい」と決意を述べました。

校内での教育合宿（4月19日～4月20日）

地震の影響で内容を変更し、校内での合宿として実施しました。ABCプログラム（仲間作りの活動）、校歌練習、キャベツ植え、カレー作り、読書会、学習方法等のガイダンスを行いました。

宿泊をはじめ、当初予定していた内容を大幅に変更せざるを得ませんでしたが、「仲間作り」「高校生活への適応」「学習習慣の確立」のきっかけ作りになり、新入生にとって、とても有意義な2日間となりました。



ABCプログラム
仲間づくり活動



農業体験（キャベツ植え）



読書活動
グループでの意見発表



学習方法ガイダンス